

1. 特長

① 優れた耐食性

PC鋼棒の表面をプレグラウト樹脂と高密度ポリエチレンシース（以下PEシース）で被覆しているため、耐食性に優れています。

・塩水噴霧試験 耐アルカリ性試験 実施済

② 現場作業を簡素化

現場でのシースの配置、グラウト作業が不要となるため工数の削減に貢献します。

③ 諸環境に適したプレグラウト樹脂選定

諸環境に合わせて湿気硬化型と熱硬化型から樹脂選定が可能です。

④ 優れた接続システム

本製品のカップラー接続システムは、施工性が優れており、容易に取り付けが可能です。施工時間の短縮が期待できます。



写真-1 製品の外観

2. プレグラウトPC鋼棒の仕様

【表-1 PC鋼棒(JIS G 3109)の機械的性質】

呼び名	種類	記号	公称断面積 mm ²	耐力 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	伸び %	リクセーション値 %
32mm 40mm	B種1号	SBPR 930/1080	32mm:804.2 40mm:1257	930以上	1080以上	5以上	4.0以下
	B種2号	SBPR 930/1180		930以上	1180以上		
	C種1号	SBPR 1080/1230	1080以上	1230以上			

※付属品(ナット・ワッシャー・カップラー)については、ネットレンPC鋼棒カタログをご参照下さい。

プレグラウトPC鋼棒の注文長さは、1m～13mまでとさせていただきます。

PEシース長さが5m以上の場合は、ジョイントにてPEシースを継ぎます。

【表-2 プレグラウトPC鋼棒寸法】

鋼棒 呼び名	シース 呼径	シース 外径Ds mm	ジョイント 外径Dj mm	樹脂ナット 外径Dn mm
32mm	35	41	45	52
40mm	45	51	57	62



写真-2 PEシース

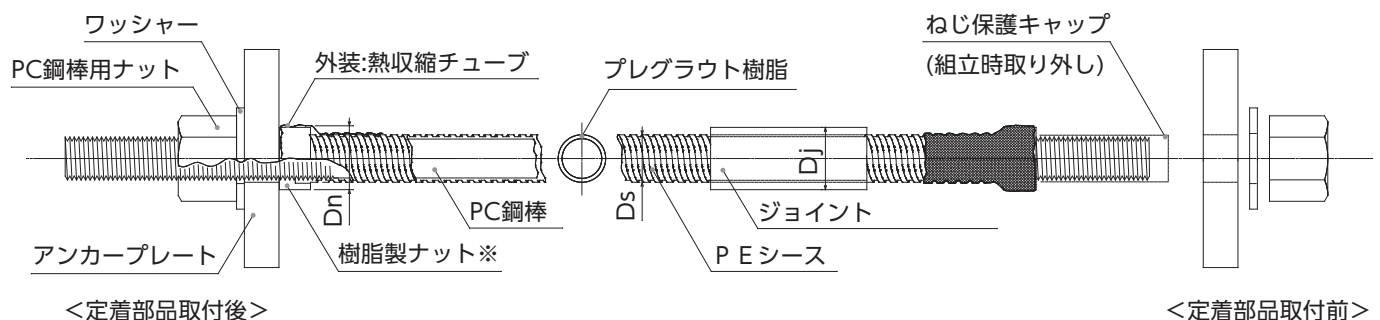


図-1 プレグラウトPC鋼棒組立概略図

2-1.樹脂の仕様

【表-3 プレグラウトPC鋼棒の樹脂の種類・タイプ】

樹脂の種類・タイプ		コンクリートの最高温度	適用可能な範囲目安	有効付着強度の発現期間
湿気硬化型		95℃	薄い部材(床版)からマスコンクリートまで適用可能。	2～4年程度
熱硬化型	超高温タイプ	85℃	コンクリート温度が高くなるが見込まれる部材においても適用可能。熱硬化型の中でも最も温度依存性が低く、緊張可能期間が長い。	4～6年程度

土木学会準拠「エポキシ樹脂を用いた高性能PC鋼材を使用するプレストレストコンクリート設計施工指針」

2-2.摩擦係数

摩擦係数は $\lambda=0.003(/m)$ と規定されています。

3. 連結システム

プレグラウトPC鋼棒の連結システムであるカップラーシースは(32mm・40mm)をご用意しております。

【表-4 カップラーシース寸法及び材質 (mm)】

PC鋼棒径	名称	L	L1	L2	D1	D2	H1	H2	カップラーシース材質
32mm	標準接続	361	301	30	102	60	90	96	アクリル系樹脂
	緊張端接続	325	295	30	102	60	90	96	アクリル系樹脂
40mm	標準接続	353	225	64	103	66	95	87	高密度ポリエチレン
	緊張端接続	361	297	64	103	66	95	87	高密度ポリエチレン

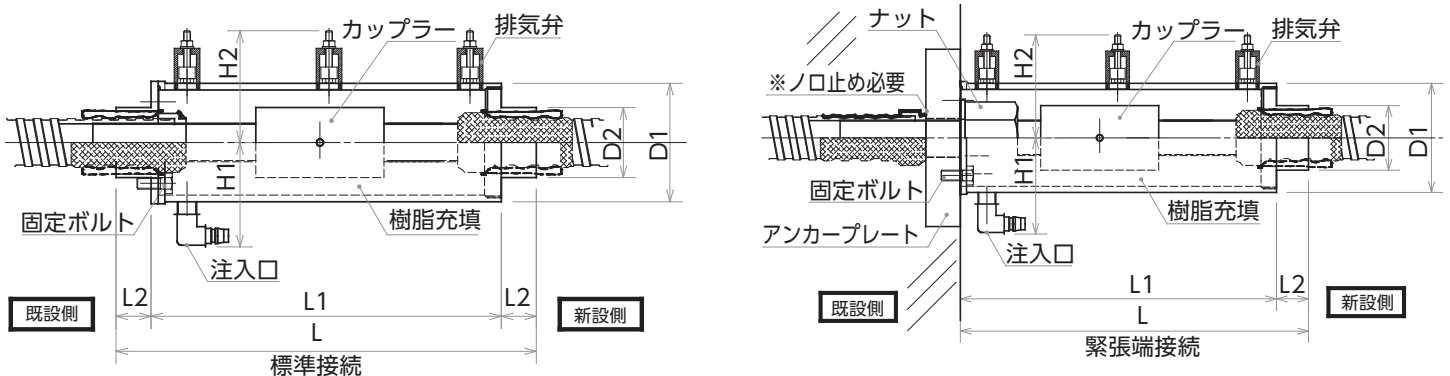


図-2 カップラーシース32mm用 概略図

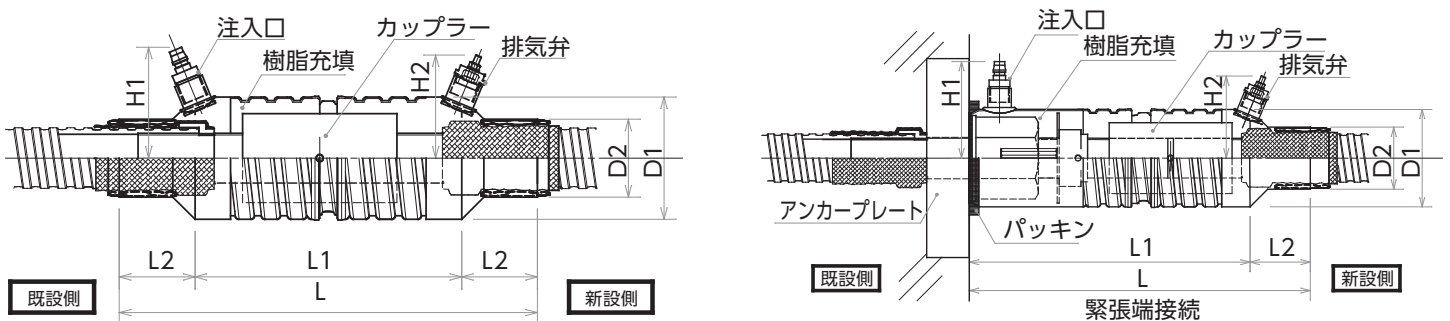


図-3 カップラーシース40mm用 概略図

NETUREN <http://www.k-neturen.co.jp>

ネツレン
高周波熱錬株式会社

製品事業部

本社・東京営業所 〒141-8639 東京都品川区東五反田 2丁目17番1号 オーバルコート大崎マークウエスト… TEL.03(3443)5444 FAX.03(5488)7538
大阪営業所 〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋2丁目3番8号 MF南森町ビル2階… TEL.06(6353)7110 FAX.06(6353)7124